

ひがしっ子

下野市立国分寺東小学校

令和3年度 第5号

R3. 9. 1 発行



前期後半のスタート

～これまで以上に
感染予防に注意して～

コロナ禍の中で開催されたオリンピック、そしてお盆の頃の低温と長雨…。いつもとは違う夏休みが終わりました。また、西日本を襲った豪雨は各地で甚大な被害をもたらしました。被害に遭われた地域の皆様には心よりお見舞い申し上げますとともに、1日も早い復旧をお祈りいたします。

そして、デルタ株への置き換わりに伴い、新型コロナウイルスの感染が全国で急拡大し、栃木県でも9月12日まで「緊急事態宣言（ステージ4）」が発令されている中で、前期後半のスタートを迎えることになりました。下野市教育委員会では、「地域の感染状況を踏まえ、学習活動を工夫しながら、可能な限り学校教育活動を継続し、子供の健やかな学びを保障していくことが重要である。」と考え、これまで以上に感染予防対策をしっかりと講じながら、「県の緊急事態宣言発令中の9月10日までは、『午前中4時間授業(給食あり)』で教育活動を行い、緊急事態措置が9月12日以降もさらに継続する場合は、市内の感染状況を考慮してさらに対応を検討、実施することとなりました。

そこで本校では、以下の点に留意していきます。これまでの対応と大きな違いはありませんが、「心構え」を変えなければならないのだと思います。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

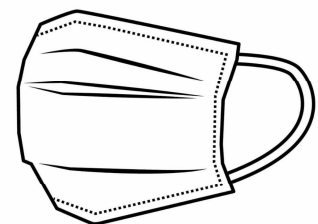
1 感染予防対策

これまでも行ってきた感染予防対策「①手洗い・消毒②マスク③換気④3密の回避」を徹底する。また、3密ではない状況でもクラスターが起きていることを踏まえ、特に「正しくマスクをつける」「マスクをしていても、対面での会話を避ける」「屋外においてもマスクを着用する」ことを指導する。ただし、運動時や熱中症などの健康被害が発生するリスクがある場合は、距離を十分とるなどの感染症対策を講じた上で、マスクを外すことを指導する。

(参考)

現在、様々な素材・デザインのマスクが使用されておりますが、一般的には「ウレタン<布<不織布」の順でウイルスの侵入を防ぐ効果が高いと評価されています。

デルタ株はこれまでのものより若年層・子供への感染力が強いと言われ、不織布マスクの使用を推奨する専門家の声もあります。購入や使用の際の参考にしていただければと思います。



2 諸活動での留意事項

以下の点に留意しながら実施し、状況に応じて変更や追加の措置を講じる。

(1)授業

対面での活動や密集して行うグループ活動、飛沫が飛んだり身体接触したりする場面の多い活動は、緊急事態宣言が解除されるまでは延期もしくは中止することを基本に、状況を踏まえて判断する。

(2)給食

配膳時のマスク着用と前向き黙食を徹底する。歯磨きは当分の間中止する。

(3)清掃

縦割り班での清掃は当分の間中止する。クラスごとに黙って清掃する。

(4)遠足・宿泊学習・修学旅行等

市教委より示された指針①「県境をまたぐ移動を伴う行事は、栃木県または行き先に『緊急事態宣言』が発令されたり、『まん延防止等重点措置』に指定されたりしている場合には、原則、中止や延期を踏まえて慎重に検討する。」②「県ステージ4(緊急事態宣言)が継続している場合、県内における校外活動についても、延期または中止を検討する。」を基本に、実施については状況を踏まえてその都度判断する。詳細は、当該学年ごとに連絡する。

(5)その他の活動

緊急事態宣言が解除されるまでは、「読み聞かせ」「外部ボランティアさんを招いての活動」等は、中止・延期を基本に都度判断する。

3 お願い

(1) 放課後の学童や家庭内での、感染予防に注意した過ごし方について、上記の点を踏まえて、お子さんにご指導ください。不要不急の外出は極力避けるなど、感染リスクの低減に努めてください。

(2) 朝の時点でお子さんに発熱等の風邪症状がある場合は、登校はしないで自宅で休養させ、かかりつけ医や最寄りの医療機関に受診方法等について相談してください。また、同居のご家族に同様の症状がある場合も登校を控えるようお願いいたします(出席停止扱いになります)。

誰にでも起こりうることだから

～9月1日夏休み明け集会(放送)の話から～

うつる力の強くなったウイルスに感染しないようにするために、気を付けることを5つお話ししましたが、皆さんの中には、「そんなことはわかっています」という人もいると思います。確かに、やることはこれまでとは変わりません。でも、感染予防が当たり前の毎日が続くなかで、慣れっこになって、心のゆるみも出てきています。ウイルスが変わっているのだから、私たちも変えなければなりません。そして、変えなければならないのは、「今までよりも、もっとしっかりやろう、もっと気をつけよう」という「心構え」です。一日も早く緊急事態宣言が解除されるように、そして、毎日学校に通い続けることができるように、みんなでがんばりましょう。そうすれば、前期の総仕上げも、きちんとできると思います。

最後に、どれほど感染予防に気を付けていても、感染してしまうことは、誰にでも起こりえます。悪いのはウイルスで、感染した人は悪くありません。もし、自分の身近に、感染した人がいたら、その人やご家族の辛い気持ち、不安で苦しい気持ちに心を寄せて、一日も早く体調が回復するように、静かに見守ってあげましょう。そうすることが、自分も支えてもらえることにつながることをみんなで確認して、校長先生のお話を終わります。